

I 管内社会教育の概要



鶴田町読み聞かせフェア
10月21日(土) 鶴田町国際交流会館

I 管内社会教育の概要

1 西北の社会教育の状況

西北の課題	学びを通じたつながりの形成
-------	---------------

管内においては、これまで、地域学校協働活動の充実、コミュニティ・スクールの導入促進、地域住民の多様なニーズに応じた学びの機会の充実、社会教育関係団体等の活動の支援などを中心に、学びを通じてつながりや関わりが作り出されるよう努めてきました。

その結果、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の両事業に取り組む市町が増えており、地域住民が教育活動に参画することで、子どもたちの学びの充実や住民同士のつながりづくりにつながっています。また、地域の実態や住民の学習ニーズを踏まえ、地域課題の解決につながる学習の機会も増えてきています。

これからは、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進し、子どもたちの学びや成長を支えるとともに、今までの学びを地域住民の立場で活かせる場とすることで、学校を核とした地域づくりにつなげていくことが期待されます。また、地域住民の社会の変化に即応した様々なテーマについての学びを通じて、共に学び合い、その学習成果を地域づくりにつなげていくことが重要です。

このようなことから、令和5年度から「学びを通じたつながりの形成」を西北の課題とし、社会教育の推進に努めました。

特に推進すべき事項	<ol style="list-style-type: none">1 地域人財の発掘・育成2 学校・家庭・地域の協働3 家庭教育支援の充実4 関係機関・団体等によるネットワークづくりの推進
-----------	--

西北の課題解決のために特に推進すべき事項として、「地域人財の発掘・育成」、「学校・家庭・地域の協働」、「家庭教育支援の充実」、「関係機関・団体等によるネットワークづくりの推進」の4つを掲げました。各市町では、これら4つの事項の観点に沿ってそれぞれの地域課題を探り、地域の特色を生かした事業が計画・実施されました。

(1) 地域人財の発掘・育成

【五所川原市】

[子ども司書養成講座]

事業目的	読書活動推進リーダーを育成し、市全体の読書活動を推進する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・開講式（7月23日）・講座（7月23日～29日）・認定式（7月29日）・認定後の活動として、図書館こども夏まつりで読み聞かせを行う。
成果と課題	今年度は9名が「五所川原子ども司書」として認定された。認定後は、市立図書館において、本の紹介、おはなし会の開催やカウンターでの仕事など様々な場面で活動している。

【つがる市】

[長寿大学]

事業目的	学習活動を通して、必要な教養や生活能力を習得しながら、仲間づくりをすすめ、一人ひとりが充実した毎日を送る。
事業内容	1 開講式・レクリエーションダンス（5月23日） 2 金多豆蔵人形芝居（6月22日） 3 知っておきたい終活の話（7月20日） 4 ちょっと昔のつがる市（8月24日） 5 移動学習（9月12日） 6 つがる市地域おこし協力隊奮闘記（10月12日） 7 閉講式（11月16日）
成果と課題	全日程への参加者は30名であった。コロナ禍も落ち着いてきたことから、参加者が増えており、内容の更なる充実が期待される。 次年度は「聞く」「する」「つくる」といった活動を取り入れた内容で実施を検討中である。

[市民講座：北部航空音楽隊演奏会]

事業目的	市民の学習の機会と交流の活性化を図る。
事業内容	多世代が共に楽しめる学習会の開催
成果と課題	つがる市総合体育館で行い、迫力ある演奏会を開催することができた。会場が広く、参加者について懸念したが、予想以上の来場者数となった。市民講座についてのアンケートも実施した。 アンケート結果から、市民講座の認知度が低いことが窺われ、周知方法と開催内容について今後検討が必要である。

【鯨ヶ沢町】

[ふるさと学習事業]

事業目的	町内小中学校が一体となって、児童生徒の郷土愛を育む。
事業内容	「世界自然遺産白神山地」「日本遺産北前船文化」「津軽藩発祥の地」「町の営み」「どんな自分になりたいか」を5つの柱とし、小中一貫した鯨ヶ沢町らしい学習カリキュラムを構築し、ふるさと学習を進める。 ・検討会議の開催 ・郷土カルタの活用
成果と課題	各小中学校間での情報共有が図られるようふるさと学習実践事例集を作成している。また、郷土カルタを全小中学校に配布することで、児童生徒の郷土愛が育まれるよう事業を進めている。

【深浦町】

[公民館における文化活動事業（教室、講座）]

事業目的	地域の学習活動の拠点として、地域のニーズに応じた各種教室や講座を開催する。
事業内容	編み物、パッチワーク、木目込み人形、料理、ヨガ
成果と課題	どの教室、講座も一定の参加者がいる。ヨガ教室が好評を得ているので、今後も継続して実施したい。 課題としては、受講者が固定化・高齢化しつつあるため、住民ニーズに応じた教室の開催を検討する必要がある。

[軽スポーツフェスティバル]

事業目的	スポーツ活動の推進及び普及に努め、町民が自己の健康管理に関心をもつ。
事業内容	体力運動能力調査とシャフルボード、モルックの体験
成果と課題	運動能力調査はある程度浸透しつつある。軽スポーツ体験も参加者同士の交流が図られていた。当日は、こどもからお年寄りまで幅広い世代の町民が30人以上集まり、楽しんでいた。 令和6年度の実施に向けては、高齢者と若年層で測定に要する時間が異なるため、待ち時間を有効に活用できるよう改善を図りたいと考えている。

【板柳町】

[凧作り教室]

事業目的	凧作りを通して、創る喜びと遊ぶ楽しさを体験し、伝承文化に親しむ。
事業内容	講師：松山凧の会 会長 松山 清作（他7名） 講師による作り方の説明後、干支の凧を制作
成果と課題	凧の会の会員と協力して、参加者が楽しみながら文化に親しむ機会を設けることができた。 今後は、まだ参加したことがない人から申込みが来るように、募集人数を増やしたり興味をもってもらえるような周知の仕方を工夫したりしていく必要がある。

[板柳町キャリア教育事業]

事業目的	地域住民との交流や体験活動の機会を充実させることで、こどもたちが地域の一員としての自覚をもち、板柳町を愛する心情を育てる。
事業内容	管内小学6年生及び中学1年生を対象に、様々な夢や目標をもって働いている人たちとの出会いやふれあいを通して、職業に対する関心を高め、将来の自分の生き方を前向きに考える心を育む。
成果と課題	当町出身の高校2年生の先輩のお話、ワークショップ「働くって楽しい」、当町で活躍されている職業人のお話を聞くといった活動が、参加した児童生徒にとって、将来の自分の生き方の参考になったと考える。 事業実施にあたっては、学校との調整を密にし、講師は児童生徒の希望に沿った選択をする必要がある。

【鶴田町】

[子どもの祭典]

事業目的	町内のこどもたちが一堂に会し、1年間の活動紹介や遊び体験等を通して、単位子ども会の親睦を図るとともに、本事業の経験を今後の子ども会活動に生かす。
事業内容	鶴田町公民館と鶴田町体育センターを会場に実施した。 前半は、公民館で中学生がリーダーとなり、様々な遊びを紹介したり、実際に体験させたりした。後半は、体育センターに移動し、ポッチャやペットボトルボーリングなどを体験した。
成果と課題	町子ども会スタッフが充実しており、企画から運営まであらゆる面で協力いただいた。4年ぶりの開催であったが、120名の参加があり、盛大に開催できた。 単位子ども会の減少が続いているが、中学生リーダーの育成は順調に行われており、活躍の場を増やしていきたい。

【中泊町】**[放課後子ども教室推進事業]**

事業目的	こどもたちに学習やスポーツ・文化芸術活動等の機会を提供し、こどもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境を醸成する。
事業内容	ねぶた絵制作、サッカー教室、金山焼づくり、小泊漁協職業見学、歴史まち歩き、味噌づくり、しとぎづくり
成果と課題	町内在住及び特色ある活動を実施している方を講師として依頼した。多様な縁から新たに有力な方が講師になっていただいたこともあり、充実した活動を展開することができた。前職の経験を活かした講師が多いことから、このような人材の発掘又は育成に係わる養成講座を実施していく。

[中泊町二十歳の成人式]

事業目的	二十歳として第一歩を踏み出す若者の新たな門出を祝福・激励し、社会的責任や義務などを改めて認識する機会とする。また、成人式の企画・運営を実行委員会形式とし、記念すべき式典を自らの手で作り上げることで、これまでに上にあふささに対する思いや興味・関心が醸成されることを目的とする。
事業内容	実行委員会の立ち上げ、実行委員会の実施、成人式の企画・運営
成果と課題	実行委員会形式で実施し、対象者の声を反映したことで、式典がより華やかで盛り上がった。また、出席率も例年に比べ10%程増加しており、効果は絶大であった。 実行委員会として活動してくれる対象者の確保が難しい。

(2) 学校・家庭・地域の協働**【五所川原市】****[学校・家庭・地域が連携・協働しながら教育を進めるための場づくり]**

事業目的	学校運営上、学校だけでは解決が困難な課題について、学校・家庭・地域が協議・共有・対応する場づくりとしての学校運営協議会の設置を推進する。
事業内容	・教育総務課、学校教育課、社会教育課の三課が連携し、学校運営協議会に向けた取組を行う。 ・三輪小学校を先行導入校とし、協議会を設置する。
成果と課題	三輪小学校に学校運営協議会を設置し、今年度は3回の協議会を開催した。今後の市内の各学校への導入については、三輪小学校の導入事例を検証しながら進める。

【つがる市】**[つがる市型地域学校協働活動]**

事業目的	各校に地域学校協働活動推進員を配置し、学校と家庭・地域の協働・連携を推進する。
事業内容	地域学校協働活動本部会議を開催するとともに、推進員の資質・能力向上のための研修会、推進員の情報交換会を実施した。
成果と課題	本事業について学校側の理解が不十分との捉えから、各校の教頭を対象に、研修会と情報交換会を開催し、事業充実に向けた取組がされた。今後は、人材バンクの作成及び整備を検討している。

【鱒ヶ沢町】

[コミュニティ・スクール推進事業]

事業目的	「地域とともにある学校づくり」をコンセプトに、学校と地域が連携・協働しながら新しい時代に求められる資質・能力をこどもたちに身に付けさせる。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ・スクール（CS）推進事務会議 ・学校運営協議会 ・CSタウンミーティング ・学校運営協議会委員の学校訪問 ・CS通信の発行
成果と課題	取組は順調に進んでいる。しかし、事業内容の理解については、地域住民、教員ともにあまり進んでいない。情報提供の仕方を工夫することで、より多くの人たちが学校運営に参画できるようにしたい。

【深浦町】

[美術館「絵画コンクール」]

事業目的	芸術にふれあい、未来を担うこどもの感性や創造力を育むことを目的に開催する。
事業内容	1月 管内全小中学校の児童生徒から作品を募集し、審査 2月 応募作品を展示し、優秀作品を「広報ふかうら」に掲載
成果と課題	町内全児童・生徒数の9割超の263点もの応募作品が得られた。今後は、岩崎地区・大戸瀬地区での移動展示を検討している。

【板柳町】

[秋のわくわく体験 ウォーキング&防災バーベキュー]

事業目的	未来を担う人材であるこどもたちが心豊かでたくましく成長するよう、多様な体験活動の機会を設ける。
事業内容	1 町内の危険箇所を確認しながらのウォーキング 2 マッチ、缶切り、紙の食器作り体験 3 モルック
成果と課題	こどもたちが見たり触れたりして楽しみながら学べる防災教育を実施できた。ワークショップを組み込み、こどもたちが企画から振り返りまで主体的に参加できるようにすることで効果と継続性を向上できると思われる。

【鶴田町】

[鶴田町学校運営協議会]

事業目的	教育委員会及び校長の権限と責任の下、保護者及び地域住民等の学校運営への参画並びに支援・協力を促進することにより、学校と保護者及び地域住民との信頼関係を深め、学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組む。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年8月2日設立 ・教育委員会が事務局となっている。 ・学校運営協議会委員並びに社会教育委員を対象に、研修会を実施した。 講義「地域とともにある学校づくり」 演習「熟議の意義とそのイメージ ～体験してみよう！模擬熟議～」 講師 文部科学省総合教育政策局 CSマイスター 高野 睦 氏
成果と課題	本事業の意義や仕組みについて、教職員、保護者、地域住民の理解は十分進んでいない。そのため、町の広報、ホームページやチラシ等による周知、研修会の開催等の取組を通して、理解を深め事業を推進していく必要がある。

【中泊町】

[学校運営協議会（こどもり学園）]

事業目的	保護者及び地域住民等の学校運営への参画並びに支援・協力を促進することにより、学校と保護者及び地域住民との信頼関係を深め、学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組む。
事業内容	<p>【第1回学校運営協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年11月8日 ・委員による授業参観、学校運営・運営方針についての協議 <p>【第2回学校運営協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年2月9日 ・令和6年度の学校運営・運営方針の説明等
成果と課題	今年度の学園祭を町民文化祭と共催することで、地域に開かれた学校運営を保護者や地域住民に周知するよい機会となった。今後は、計画的な学校運営協議会の開催と教職員や保護者、地域住民に対して本事業の理解をさらに図っていく必要がある。

(3) 家庭教育支援の充実

【五所川原市】

[～楽しんじゃおう！クリスマス！～ 第23回子どもフェスティバル]

事業目的	冬期間の親子が集える居場所づくり、異世代間交流の機会とする。
事業内容	<p>【前日】製作を希望する親子による段ボール迷路づくり</p> <p>【当日】軽スポーツ、囲碁や茶道の体験、読み聞かせ、クリスマスリース作り等市内のサークル団体や青少年健全育成推進員等各種団体と連携し、親子で自由に回って複数のコーナーを体験し、世代を超えて交流できるイベントを実施した。</p>
成果と課題	たくさんの親子、家族が訪れていた。教育委員会だけでなく、様々な活動団体と協力しながら事業が実施された。

【つがる市】

[つながる！つがる笑顔まつり 2023]

事業目的	地域住民と子育て世代の親やこどもたちとのつながりを作り、地域活動へ自発的に参加できる機会をつくる。
事業内容	親子で楽しめる様々なブースが用意され、子育て中の親の交流や学びの場を提供している。会場での飲食も可とし、キッチンカーをはじめとした、様々な飲食店も出店する。
成果と課題	毎年開催されており、参加者同士の仲間づくりが市内外に広がり、多くの来場者があった。今年度は、三味線のライブ演奏、体験コーナーや出展者の増加もあり、昨年度よりも内容が充実していた。

【鯉ヶ沢町】

[キッズ・親子育成事業]

事業目的	将来を担う町のこどもたちの育成を目指す。また、親世代には家庭教育や地域づくりに関心を持ってもらう。
事業内容	1 親子ファーマー体験（6月18日） 参加者9名 2 キッズ英会話教室（7月8・15日） 参加者20名 3 北前船歴史探検ツアー (1) 野辺地町歴史探検（7月23日） 参加者20名 (2) 鯉ヶ沢町歴史探検（7月29日） 参加者12名
成果と課題	町ALITの活用、日本遺産「北前船寄港地」利活用事業との共催といった内部の連携を図り、楽しく学ぶ場を提供し、参加したこどもたちから好評を得た。親子で参加できる取組が少なかったことと、家庭教育推進事業における親子の取組との住み分けが今後の課題である。

【深浦町】

[生涯学習フォーラム]

事業目的	親子のふれあいや参加者間の交流を図る。
事業内容	【三沢航空科学館によるサイエンスショー】 「静電気」について実験器具を用いた説明や、手をつないで輪になり、静電気を通す実験等 【ワークショップ】 アニメごま（ゾートロープ）づくり
成果と課題	想定どおり親子での参加が得られた。日頃なかなか体験できない実験や工作を通して、驚いたり楽しんだり、科学する心（考える力）を育む1日となった。参加者数がさらに増えるよう周知方法を検討していく必要がある。

【板柳町】

[絵本の中のお菓子づくり]

事業目的	親子で絵本の時間を共有し、一緒にクッキー作りをすることで絵本や物作りの楽しさを体験し、親子の絆を深める。
事業内容	1 お菓子作りに関する絵本や紙芝居の読み聞かせ 2 親子でクッキー作り
成果と課題	絵本の読み聞かせでは、保護者もこどもたちと一緒に楽しんだ後、親子で協力しながらクッキー作りをした。「楽しかった。またやりたい。」などの声が聞かれた。課題としては、 ・クッキー作りに大半の時間を要するため、絵本の時間は限られる。 ・絵本の時間をもう少し長くしたいが施設の利用時間など決められている。といったことが挙げられる。

【鶴田町】

[サンシャインスクール利用家庭に対する支援]

事業目的	放課後子どもプラン推進事業「サンシャインスクール」を利用する児童の健全育成に資する。
事業内容	サンシャインスクールを利用する児童の保護者に対して、子育て等に関する相談会を随時実施する。
成果と課題	必要に応じて学校と連携しながら問題解決に向け相談会を実施している。今後は、町に新たにできた児童発達支援・放課後等デイサービス「ミライク学園」とも連携・協力できるような体制を構築していく予定である。

【中泊町】

〔リフレッシュ講座〕

事業目的	子育て中の女性を対象とした、日頃の疲れを軽減するリラクゼーションや子育てに関する学習の機会とする。
事業内容	弘前大学医学部保健学科から小児看護を専門とする3名の先生を講師に招き、エッセンシャルオイルを使用したハンドクリーム作りを実施。その他、中里地域では、こどもの健康に関する講話、小泊地域ではヨガの体験を行った。育児に関する悩みを相談する時間を設け、参加した保護者同士で日頃の悩みを共有し合った。
成果と課題	小児看護に関する内容であったが、日頃の子育てに関する悩みを相談する機会ともなった。 少子化により年々参加者が減少しており、開催方法を検討する必要がある。

(4) 関係機関・団体等によるネットワークづくりの推進

【五所川原市】

〔中学校部活動検討事業〕

事業目的	地域移行への課題等を把握し、地域の実情に応じて部活動から地域クラブ等への段階的な移行を進める。
事業内容	・PTA、中学校長等の関係者で構成する検討委員会を設置する。 ・検討委員会を複数回開催する。
成果と課題	推進計画書を作成している。様々な課題があり、難航している。今後も他市町村の取組状況も参考にするとともに、推進計画書については、管内の市町と情報交換しながら作成していく必要がある。

〔弘前大学との連携による中高生への図書館利用促進事業〕

事業目的	弘前大学と連携し、大学生が本や読書の魅力を伝えることで中学生や高校生の図書館利用促進を図る。
事業内容	市立図書館×弘前大学文芸部連携企画展示 「その気持ち書いてみよう！三文小説・短歌・詩・俳句」 令和6年3月1日(金)～31日(日) 市立図書館1階ロビー 弘前大学文芸部のみなさんによる書き方の解説と作品例、作品を作る際の手助けとなる図書を展示した。
成果と課題	読書や文学作品制作を日々行っている大学生による解説と作品例は、図書館利用者に新鮮な展示となった。来館が少ない中高生への読書推進のため、中学校や高校へ展示の働きかけを行うことが必要である。

【つがる市】

〔つがる市総合文化祭〕

事業目的	市民の文化交流と振興に寄与する。
事業内容	つがる市文化団体協議会が主催し、市内2会場（生涯学習交流センター、木造体育センター）で開催 【舞台発表部門】 歌・コーラス、楽器演奏、ダンス等の団体・サークル 【発表部門】 茶道 【作品展示部門】 写真・書道・絵画・手工芸・盆栽の団体・サークル
成果と課題	会員による周知の甲斐あって、たくさんの観覧者で賑わった。2会場で開催しているが、会員の高齢化等により、準備を委託している。新規会員の募集について今後工夫が必要と考えられる。

【鱒ヶ沢町】

[町民文化祭(町文化振興連絡協議会活動事業、町地域婦人団体連絡協議会活動支援事業)]

事業目的	町民の文化意識高揚・啓発を図り、日頃の文化創作活動の成果を発表する機会とする。
事業内容	<p>【展示部門】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書道、絵画や盆栽等の作品展示 ・町内小中学校児童生徒の作品展示 <p>【芸能部門】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各団体による歌や手踊り ・町内園児によるダンス ・鱒ヶ沢中学校音楽部による三味線演奏
成果と課題	<p>参加者の減少が続いていたことから、町文化振興連絡協議会と町地域婦人団体連絡協議会が合同で開催した。内容が充実し、来場者も増え盛会に終わることができた。</p> <p>両団体ともに高齢化、新規参加者不足という課題があり、存続が危ぶまれていることから、今後も財政面、活動面で支援が必要である。</p>

[日本海拠点館利活用推進事業]

事業目的	日本海拠点館が町の文化芸術拠点になるよう施設の整備と適正管理及び有効活用を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術の秋 日本海拠点館 読書と音楽まつり (10月9日) 参加者 130名 ・コーヒー教室(11月17日、1月19日、3月8日予定) 参加者延べ30名見込 ・ストリートピアノ at 日本海拠点館 オープニングコンサート (12月9日) 参加者 60名
成果と課題	<p>一部設備が使用できない状況にある日本海拠点館の使用可能設備を有効活用し、当課職員や関係団体の協力により事業展開を図った。それぞれの事業に多くの町民が参加し好評を得ており、住民の社会参加への意識向上に寄与した。</p> <p>今後も適正な施設の維持管理を実施した上で、住民ニーズに合った事業を実施していく。</p>

【深浦町】

[日本遺産3港連携事業]

事業目的	県内3町教育委員会が連携し、県内外に向けた広い情報発信を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・北前船寄港地として日本遺産に認定されている鱒ヶ沢町、野辺地町と連携した取組 ・7月下旬に青森市でパネル展示、3町を巡るスタンプラリーを実施
成果と課題	<p>町外の観光客に対してはある程度の誘客効果があった。</p> <p>町内での認知度がまだ低いので、町民向けの事業も検討したいと考えている。</p>

【板柳町】

[第50回 2023 町民祭(町民芸能発表会)]

事業目的	出演者にやりがいを感じてもらい、今後も文化活動を続けようとする意欲を育てる。
事業内容	ダンス・舞踊や歌謡、琴などの楽器演奏、伝統芸能などの12団体による活動成果の発表
成果と課題	<p>多くの観覧者の前で披露することにより、やりがいや練習の成果を発揮できる場となった。</p> <p>参加団体の高齢化により、参加する団体が減少しているため、団体のPR活動を行い文化の継承に努める必要がある。</p>

【鶴田町】

[鶴田町読み聞かせフェア]

事業目的	こどもの読書活動推進と実践者の研修及び交流を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・10月21日 鶴田町国際交流会館にて開催 ・グループかぜ（谷 京子 代表）による読み聞かせ ・前半は園児、後半は小学生を対象に実施 （来場者：園児86人、小学生58人、大人49人 計193人）
成果と課題	<p>昨年度と同じ講師であるが、昨年度とは内容が異なり、当日も前半と後半で対象者に合わせた内容としていたことから、非常に充実した事業となった。</p> <p>観覧について、昨年度は床に座ってもらったが、今年度は階段式椅子とした。ステージ全体を見渡すことができ、来場者には好評であった。</p> <p>次年度は、町民文化祭の中で本事業を開催することを検討中である。</p>

[町民ふれあいスポーツフェスティバル]

事業目的	町民の健康増進並びに町民相互の親睦を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町内及び各種団体参加型による大運動会 ・6月25日 鶴田中学校グラウンドにて開催 ・16町内（チーム）参加 ・スポーツ推進委員に協力依頼
成果と課題	<p>4年ぶりに開催された。当日は、スポーツ推進委員の協力も得ながら、競技が進められ、充実した内容となった。</p> <p>地域の様々な世代の町民が集まり、運動を通じて健康を維持し交流を深め、地域の絆や連帯感が高まることにつながっている。しかし、若年層の参加者が不足しておりチームが組めないことから、参加チームが減少しているといった課題がある。今後も継続していくためには、これらの課題に対処し、参加者の関心を引きつける工夫や、地域全体の連帯感を高める取組が必要である。</p>

【中泊町】

[チャオ★C i a oキッズ]

事業目的	様々な体験活動を集団で行うことで、こどもたちの協調性・自立性を育み、未来を担うこどもたちの豊かな人間性を培う。
事業内容	NPO法人の団体に委託事業として実施。弘前大学生の大道芸サークルによるショーや恐竜レースなど計5ブース出展。恐竜レースが大盛り上がりであった。その他、町で連携協定を締結している青森明の星短期大学の保育専攻の生徒も4ブース出展し、ここでは紙コップタワーが集中力とどれだけ高く重ねられるかで盛り上がった。
成果と課題	<p>体を使った体験や集中力を必要とする体験、その他新しいものに触れる、鑑賞する機会となり、また集団活動として実施することで、普段の学校生活以外で協調性や自立性を育む場となった。</p> <p>ここ数年、放課後子ども教室と同類の事業となっているため、実施内容が単調化している。</p>